

浜松市はままつ夢基金事業費補助金事業完了報告書

1 団体名、事業名、補助金額等

(1)団体名	特定非営利活動法人みらいネット浜松
(2)事業名	健康づくり講座
(3)事業費総額 および補助金 交付決定額	事業費総額 875,813 円 補助金交付決定額 63,000 円
(4)実施事業の 概要	竹下景子氏を迎えて 一朗読と対談— よく食べ・よく飲み・よく笑い ～健康で明るい人生は生き方次第～」の開催

2 事業の目的について

(1)地域の課題	・市の健康づくりは、今後の浜松市の発展にもつながる大きな課題である。市民ひとり一人の意識が地域を活性化し、心身ともに健全な家族・地域・社会の構築につなげていく。
(2)事業の目的・必要性	・現役で活躍するシニア世代の健康に対する考え方や、浜松市が実施する健康づくり施策を紹介し、市民の健康増進に寄与する。 ・戦争経験者の手記を通して、平和の再認識に寄与する。
(3)事業の先進性と独自性	・市の新しい健康づくり指針に基づき事業を推進する今後に向け、時宜を得た企画であり、現役の俳優竹下景子氏の生き方をお聞きする大変よい機会であった。健康と生きがいは大きな車輪で表現でき、その両輪の重要性を参加者皆で共有することができた。

3 事業の実施内容

(1)事業内容	<p>「竹下景子氏を迎えて 一朗読と対談— よく食べ・よく飲み・よく笑い ～健康で明るい人生は生き方次第～」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1部…朗読 「星は見ている」 原爆で犠牲となった広島一中生徒の父母らによる手記集からの一編を、俳優・竹下景子氏の朗読と映像で市民に伝える。</li> <li>・2部…対談 輝く女性と語る「浜松の健康・元気づくり」 竹下氏と浜松市長・中野祐介氏の対談を通して、健康に明るく向き合う竹下氏が健康づくりとして実践していることや、浜松市が実施している健康・元気づくりについて市民に広く周知する。</li> </ul> <p>(進行：浜松商工会議所副会頭・石川雅洋氏)</p>	
(2)実施場所	浜松市福祉交流センター 2階ホール	
(3)対象者	一般市民	
(4)実施体制と 事業スケジュール	①人員配置・ 役割分担等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前準備スタッフ：12名 (主な役割：企画運営)</li> <li>・当日運営スタッフ：18名 (主な役割：保安、受付、接待、運営、会場設営他)</li> </ul>
	②事業期間	令和7年3月19日(水)

	③実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前準備期間：令和6年7月～令和7年3月</li> <li>・当日：令和7年3月19日（水）</li> <li>開場：13時30分</li> <li>開演：14時00分 <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1部：14時00分～15時00分</li> <li>・第2部：15時05分～16時00分</li> </ul> </li> <li>閉演：16時00分</li> </ul>
--	-----------	--

#### 4 事業の目標と成果

(1) 事業の目標と成果の確認	①事業の目標とその成果の確認方法	<p><b>【事業の目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「よく食べ・よく飲み・よく笑う」に努めている竹下氏の話を通して、健康で明るい人生は生き方次第であることを伝え、市民が自身の健康と人生を見つめ直す機会とする。</li> <li>・竹下氏と中野市長の対談を通して、市民一人ひとりの健康・元気づくりに対する意識が向上することで、浜松市全体の健康寿命の延伸に寄与し、まちの活性化や明るい浜松市の構築に結び付ける。</li> <li>・悲惨な戦争体験者の話から、今後の世界平和をみんなで願い、戦争のない社会を作る大切さを再認識する場を提供する。</li> </ul> <p><b>【成果の確認】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・閉演後、アンケート実施により確認（竹下氏の実践や市の指針など）ができた。</li> <li>・今後の更なる成果（健康福祉事業）に向けての努力を惜しまない。</li> </ul>
	②目標達成のための工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシを3,000部作成し、協働センターなどの市関連施設に配架した。</li> <li>・会員や関連団体に郵送配布した。</li> <li>・ポスターを要所に貼付した。</li> <li>・会員や関連支援者に参加者PRをお願いした。</li> <li>・新聞社に取材をお願いし、広く市民に周知した。</li> </ul>
	③事業終了後の展開	<p><b>【今回の実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者数：530人</li> <li>・アンケート回答：92人 （内訳：10・20・30歳代／18人 40・50・60歳代／44人 70・80・90歳代 30人）</li> </ul> <p><b>【今後の展開】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も健康福祉、男女共同参画、文化振興、ユニバーサルデザイン、防災など、各視点から「地域活性化・住みやすい浜松・社会を創ろう」を目的に事業を進めていきたいと考える。</li> </ul>